



● 広報

おぐに

2014

8

NO. 718





～激しいリング下の攻防～

7月6日に、町民総合体育館で行われた「おぐにスポーツクラブ Y u i 第5回3オン3バスケットボール大会」では、町内外から13チームが参加し、白熱した試合を展開。コート上の選手6人が激しい攻防を繰り広げ、熱い思いをのせたボールはリングへと吸い込まれていきました。

ようこそ白い森の国 おくじへ



観光交流イベントを通じて 地域のさらなる活性化へ

近年、全国の小規模自治体において地域活力の低下が懸念される中、その対策のひとつが、観光を通じてその地域を訪れる人「交流人口」を増やし、活性化に結びつけようという取り組みです。そしてそれは、地域活性化への大きなきっかけとなることが期待されています。今月は、新町60周年、山形デスティネーションキャンペーン関連のイベントが実施される本町において、観光交流事業の展開による地域活性化の可能性を考えます。

山形日和。



山形DCキャラクター
「きてけろくん」

新町60周年記念 イベントと山形DC

本町は今年、昭和29年3月に1町2村が合併してから60周年の節目の年を迎えます。加えて、6月14日から9月13日までの期間、山形県を舞台に、山形県と県内の各自治体、地域の観光事業者、JRグループなどが協働で実施する国内最大規模の大型観光キャンペーン「山形デスティネーションキャンペーン」(以下、山形DC)が展開されており、本町でもさまざまなイベントが企画・実施されています。こうした観光イベントを本町のさらなる活性化へつなげていくため、今年の3月に、「小国町観光交流推進協議会」(会長＝町長)が設立されました。これは、観光協会や商工会、町内企業などで構成され、行政と民間が一体となつて、より効果的な観光振興の在りかたの検討や各イベントの企画・調整など連携した取り組みを進め、観光交流のさらなる振興を図っていくこと

を目的としています。

小国の魅力を全国へ

観光交流を推進するためには、本町の魅力を多くのかたに知ってもらうことが重要です。町では、観光協会と連携して、本町の特産品の消費拡大やピーアールのため、首都圏等で開催される物産市等へ参加したり、来町者を歓迎するのぼり旗を新たに作成し設置したりしています。また、6月13日に、女優・タレントとして活躍中の奈美悦子さん

.....
小国町を
全国へ発信します
.....

小国町
白い森観光大使
奈美悦子さん



小国町は、豊かな自然がとても魅力です。また、山菜やキノコといった自然の食材も豊富なほか、雑穀栽培に力を入れているということで、「雑穀アドバイザー」の資格を活かしていけると思います。普段は、テレビなどのメディアで活動させていただくことが多いので、そういった利点を活かして小国町の自然や食、観光地など、魅力的な情報を全国のかたがたへたくさん発信し、それが小国町の観光交流のさらなる活性化につながるよう取り組んでいきますので、よろしくお願いします。

に「小国町白い森観光大使」に就任していただきました。奈美さんには、さまざまな場面で小国の魅力を広く全国へ発信していただくことで、本町の観光促進と誘客の拡大が期待されています。こうした取り組みを通じて、観光客をはじめとした交流人口の増加へとつなげ、観光産業のさらなる活性化を図っていきます。

広大な町土を活かしたサイクリングイベントを開催

これまで開催された新町



住民が沿道から声援を送ったパレードラン

60周年イベントのひとつに、「ツール・ド・おぐに」があります。平成23年から春の「わらびサイクリング」と秋の「きのこサイクリング」として年2回、本町を舞台としたサイクリングイベントを開催してきましたが、今回から「ツール・ド・おぐに」の名称に統合されました。

コースは、旧小玉川中学校をスタート地点に町内のほぼ全域を対象としています。本町は、上り下りの多い地形のため、小国の豊かな自然を体感しつつサイクリングの醍醐味を味わえることが大きな魅力となっています。イベン

ト当日の6月14日、15日には、県内はもとより、遠くは神奈川県からも参加者が訪れ、2日間でおよそ200人が本町を疾走しました。

このイベントについてツール・ド・おぐに実行委員会の大沼洋美実行委員長は、次のように話してくれました。

「今回から実行委員会を組織して、町内の商店や小玉川の住民のかたがたにもご協力いただき、ワラビ料理や地元のお菓子などを提供していただきました。また、町中心部を走るパレードランでは、多くの住民のかたがたが沿道に出て声援を送ってくれ、その光景に感動しました。参加者からは、『手づくり感があり人の温かみを感じられた』『走って終わりでなく人と交流できるのが楽しい』という



ツール・ド・おぐに
大沼 洋美 実行委員長

声が多く聞かれました。イベント後も小国町へサイクリングに訪れたり、知り合ったお店のかたを訪ねたりと、交流の輪が広がっているようです。1回目の参加者が10人にも満たなかったこのイベントが多く参加者を集められたのは、住民のかたがたの町を盛り上げたいという熱意が伝わったからだと感じますし、それが町全体の活性化につながってほしいと思います。」

歓迎の思いを絵に込めて

県立小国高校（官宏校長）では、山形DCに向けて列車で来町していただいたかたがたを歓迎しようと、同校ライフクリエイト部の部員が描いた絵（縦、横ともに180センチメートル）を、小国駅構内の壁面に取り付けました。

この絵には、本町の観光スポットや駅、学校などが地図形式で表現されており、1カ月をかけて制作されました。

同部部長の吉田夏海さん（3年）は、「小国の良さを皆

さんに知ってもらおうと、町の魅力である色鮮やかな四季を表現しました。初めて来たかたはもちろん、町民のかたにも、知っていると探しつづけてもらいたいです。」と話してくれました。

特別列車のお出迎えと 温身平森林セラピーツアー

山形DCの一環として、6月21日と22日、28日、29日には、新潟駅から米沢駅を結ぶ臨時列車「さくらんぼトレイン」が運行されました。小国駅では、観光協会職員などがお出迎えをし、ワラビの一本漬けのふるまいや米坂線ポストカードを提供し、好評を博



小国駅ホーム壁面に設置された作品



さくらんぼトレインをお出迎え

しました。

また、7月20日には、温身平森林セラピーツアーが実施され、52人が本町を訪れました。小国駅では、町民や「山形おきたま愛の武将隊」などが旗や横断幕を持ってお出迎えを行い、訪れたツアー客を歓迎しました。温身平へ到着すると、森林セラピーアテンドから、森林セラピーの効能や植物の説明を受けながら温身平を散策し、ゆったりとした癒しの時間を過ごしました。その後は、温泉に入浴したり「道の駅白い森おぐに」で本町の特産品を購入したりするなど、参加者は今回のツアーを満喫していました。

上山市から参加した吉野典



温身平を散策するツアー参加者

山形DCでは、JRグループとの連携イベントが中心となることから、JR小国駅は本町の玄関口となります。今回の山形DCのほか、これまで他の地域でもDC関連事業に携わられてきた小国駅の石栗洋一駅長にお話しをお伺い

おもてなしの心が大切

子さんは、「初めて小国町に来ました。このツアーを通じて温身平を知ることができたので、これを機会に今度は友人などを誘ってまた来てみたいです。」と話してくれました。

新町60周年記念 誘客イベント助成制度

新町60周年を広く町内外に発信し、さらなる誘客を図るため、新たにイベントを創出する取り組みに対して次のとおり助成します。

■助成対象

各実行委員会等が今年度を実施する新規誘客イベントで、新町60周年の記念事業に合致するもの。

■助成金額

事業費の2分の1以内で5万円以内

■その他

各実行委員会等からの申請に基づき、実施概要等を審査のうえ、助成の可否を決定します。申請方法については、下記までお問い合わせください。

■問合せ先

小国町観光交流推進協議会事務局

産業振興課観光交流担当

(☎62-2416) へ



JR小国駅
石栗 洋一 駅長

しました。
「山形D.C.は、ただ単に宣伝を増やして集客を図るだけでなく、迎え入れる側が地域の魅力を掘り起こし、また再発見する絶好の機会だと思っています。また、他のD.C.開催地域では、住民参加のお出迎えイベントなどを行い、それがキャンペーン全体の盛り上がりにつながっていることが多く、関連団体が連携するだけでなく、地元住民のかたがたのご協力が大切です。住民の皆さんには、観光客のかたがたを温かいおもてなしの心で迎え入れていただければと思います。沿線で列車をみかけたら乗客のかたに向かつて手を振っていただけると、その気持ちも伝わるのではないのでしょうか。山形D.C.を契機にリピーターを増やしていくことが、キャンペーン期間後の小国町の観光振興へとつながっていくと思います。」

観光交流を推進し、それを地域の活性化へつなげていくためには、地域のさまざまな魅力を再認識したうえで積極的な情報発信をしていくことや住民のおもてなしの心の醸成が重要であるといえます。

また、小国町観光交流推進協議会では「新町60周年記念誘客イベント助成制度」を創設し、各実行委員会等が主催するイベントに対して助成を行うこととしました（P5左上参照）。住民が主体となつて本町の誘客に取り組んでいくことで、地域全体のさらなる活性化につながっていくことを目指しています。

本町では、今後もさまざまなイベントが計画されています。こうした観光交流イベントを一過性のものとするだけでなく、ひとつの契機として継続的な誘客や交流人口の拡大へと結びつけ、魅力あるまちづくりに取り組んでいきます。

イベントを通じて
地域のさらなる活性化へ

町内開催の新町60周年・山形D.C.関連の観光イベント予定

イベント名	開催時期	場 所	内 容
白い森の国ふるさと おぐにフォトコンテスト	来年1月31日(土)まで	—	ふるさと「おぐに」をテーマにした フォトコンテスト
MOST CLEVER JIMNIST CUP	8月31日(日)、9月21日(日)	大字古田地内専用コース	オフロードレース大会
第33回おぐに夏まつり	8月9日(土)、8月14日(木)	各会場	花火大会、中心商店街納涼まつり、 牛肉まつり、岩魚のつかみどり、灯 ろう流しなど
「小国音頭」民謡流し	8月17日(日)	中央通り～役場	参加者で「小国音頭」を踊る
ふるさとツアー	10月下旬予定	町内	小国郷人会（東京）等を対象とした 町内観光ツアー
おぐに鍋まつり	10月25日(土)	アスモ	各団体による鍋の販売

小国町農業委員会の 新しい委員が決まりました



山口 満
新任（大石沢 選挙）



舟山 秋子
新任（町原 議会推薦）



大谷 健人
新任（西 選挙）



横山 信一
新任（泉岡 選挙）



佐藤 和美
再任（樽口 選挙）



川崎 吉巳
再任（大石沢 J A 推薦）



齋藤 ふみ子
再任（増岡 選挙）



伊藤 実千昌
再任（田沢頭 土地改良区推薦）



渡部 好行
再任（焼山 選挙）



小池 啓一
再任（今市 選挙）



安部 文雄
再任（長沢 共済推薦）



渡部 初男
再任（町原 選挙）

※（ ）内は住所と選出区分

会長に
横山 信一 氏
職務代理者に
伊藤 実千昌 氏

任期満了に伴う小国町農業委員会委員選挙が7月1日に告示され、選挙による委員8人が無投票で当選しました。

また、山形おきたま農業協同組合、置賜農業共済組合、井の下土地改良区、小国町議会からそれぞれ1人が推薦され、選任されました。

7月25日には、委員改選後初めてとなる農業委員会総会が開催され、会長に横山信一氏（新任）、職務代理者に伊藤実千昌氏（再任）が選ばれました。委員の任期は、平成29年7月19日までです。

農業委員会とは

農業委員会は、「農業委員会等に関する法律」に基づき市町村に設置される行政機関で、農業委員は選挙などで選ばれた農業者の代表です。農業委員会では、農地の権利調整や農業経営などに関する調査・研究を行います。

～町長室便り～
雨二モマケズ②

いざ「首相官邸へ」

盛田 信明



早いもので、町長就任から2年が過ぎました。おかげさまで、着実に政策実現が図られたものと思っています。

まず、教育関係では、「学校給食の完全実施」、「スクールバスの部活動の町外遠征への利用と通学距離の要件緩和」、「保育園の英語ふれあい事業」、高齢者等福祉関係では、「町営バス西、東循環線の新設」、「きめ細やかな除雪体制と除雪補助の要件緩和」、医療関係では、「電興診療所の統合」、「透析患者さんへの通院助成の拡充」などあります。

産業振興では、商店街活性化に向けた「出産支援金を一部共通商品券で支給」、「O（オー）カードでの納税」、「まちの駅創設」をはじめ、「起業化補助金制度の創設」では、4人のかたが町内で起業しました。さらに、農業振興や工

業振興など、「町民主役のまちづくり」が進められたものと思っています。

また、本年3月29日の山形新聞一面トップを飾った「新潟山形南部連絡道路の格上げ」や「国道113号の新小国小学校通学路における安全確保策の予算化」など、これまで国、県にお願いしてきた大型の案件も、ここにきて大きな進展がみられました。

「明日は東京へ出ていくからにやう、何が何でも勝たねばならぬ」と歌手の村田英雄さんは「王将」の中で歌っています。私も、この歌の主人公「坂田三吉」同様に、東京へ出張するたびに、この歌詞が頭を駆け巡っています。「町民の幸せ」と「町の発展」のために、「何が何でも」という決意を胸に、この2年間、県知事や国会議員の先生がた、財務省、国土交通省、農

林水産省、厚生労働省などに要望活動を行ってきました。



首相官邸で菅官房長官と会談

そうした中で、6月18日には、いよいよ国家の中核ともいうべき首相官邸へお邪魔する機会をいただき、菅官房長官に面会させていただきました。町の現状、高規格道路のお願い、世界百名瀑の「梅花皮の滝」などの観光ピーアールをしてまいりました。菅官房長官からは、「自分のふるさとと同じような町だ」、「梅花皮の滝は町ホームページに載せると観光客が大勢訪れるのでは」などのお言葉をいただきました。

振り返ると、就任早々の一

昨年10月29日には、小国町として30年ぶりに山形県代表で新嘗祭に米と粟を献納、生産者とともに皇居に参内し、天皇、皇后両陛下にお目にかかることができました。昨年10月6日には、大相撲の人気力士高見盛の断髪式に招待いただき、超満員の両国国技館の土俵に上げていただきました。そして、今年2月には、ソチ冬季オリンピックスノーボードで「日本人初の銀メダリスト平野歩夢選手」の活躍により、国内はもちろん、世界に小国町をアピールすることができました。

さらに、新町誕生60周年、新小国小学校開校記念に、「NHK夏の巡回ラジオ体操」を7月31日に小国町で初めて開催いただき、全国に「山形県小国町」を発信できました。

こうした貴重なご縁と巡り合わせに感謝し、今後とも身を粉にしてまちづくりに専念いたしますので、町民の皆さまのご理解とお力添えを心からお願い申し上げます。

新校舎の完成を祝う 小国小学校竣工式

今年の4月に開校した小国小学校新校舎の竣工式が、7月20日、同校体育館で同校児童や関係者など約500人が出席して行われました。

式典で長沼誠校長は、「町民の皆さまの思いのもと完成したこの校舎からは温もりが感じられ、広々とした空間の中で児童たちは伸び伸びと生活しています。新校舎建築に携わってこられた皆さまがたに心から感謝申し上げます。」とあいさつしました。

続いて、同校建築に携わられた町民や建築関係会社などに対し、それぞれ感謝状が贈られました。

式典後には、同校児童全員で「さわやか小国っ子」、「はじめの一步」を合唱したほか、小国中学校吹奏楽部が「勇気のトビウ」と「初空に飛鳥（とぶとり）の如く」の2曲を披露し、新校舎の完成を祝いました。



小国小学校建築に携わられたかたがたに感謝状を贈呈



◀体育館に響き渡る小国小学校全校児童による合唱

▶小国中学校吹奏楽部が迫力ある演奏を披露



私たち保護司は 人の立ち直りを支えています

保護司は、罪を犯した人が地域に戻り、社会の一員として生きていくための立ち直りを支え、再犯を防ぐとともに地域の「犯罪や非行」を防止する「更生保護」の活動を行っています。小国町では、次の8人のかたがたが保護司として活動しています。

また、更生保護女性会や関係団体と協働し、「社会を明るくする運動」として町内の学校訪問や町全域の広報パトロールのほか、標語や作文の募集、非行相談など、さまざまな活動を展開しています。

住 所	氏 名
小国小坂町	加 藤 美 恵 子
松 岡	後 藤 秀 一
小国小坂町	馬 場 高 子
越 中 里	原 田 憲 一 郎
幸 町	益 田 則 雄
緑 町	佐 藤 修 治
北	舟 山 忠 夫
舟 渡	塩 川 徹 雄

※保護司とは、保護司法に基づき法務大臣から委嘱を受けた非常勤の国家公務員です。

成人用肺炎球菌ワクチンが 定期接種化されます

成人用肺炎球菌ワクチンについて、これまで65歳以上のかたを対象に助成を行ってきましたが、9月10日までの受付分をもって終了し、10月1日からは平成26年度中に次の各年齢となるかたのみが対象となります。

65歳：昭和24年4月2日～昭和25年4月1日生まれ
 70歳：昭和19年4月2日～昭和20年4月1日生まれ
 75歳：昭和14年4月2日～昭和15年4月1日生まれ
 80歳：昭和9年4月2日～昭和10年4月1日生まれ
 85歳：昭和4年4月2日～昭和5年4月1日生まれ
 90歳：大正13年4月2日～大正14年4月1日生まれ
 95歳：大正8年4月2日～大正9年4月1日生まれ
 100歳：大正3年4月2日～大正4年4月1日生まれ
 101歳以上：大正3年4月1日以前生まれ

また、60歳以上65歳未満のかたで、心臓、腎臓、もしくは呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害を有するかたも対象となります。（すでに肺炎球菌ワクチン接種を受けたかたは対象外）

■問合先 健康福祉課（☎61-1000）へ

平成26年度採用

町立病院看護師を募集

～募集人員を満たすまで募集を継続します～

■職種と募集人員 看護師 若干名

■受験資格

昭和49年4月2日以降に生まれたかたで、看護師資格を取得しているかた（40歳以下）

■試験内容

作文試験、面接試験

■試験および採用日程

＝8月中申込みの場合＝

- ・申込締切 8月31日(日)
- ・試験日 9月10日(水)頃を予定
- ・採用日 11月4日(火)頃を予定

■その他

詳しくは町、または町立病院ホームページをご覧ください。

■問合先

町立病院（☎61-1111）へ

素早く正確な動作で1秒でも早く放水 ～小国町消防操法大会～

小国町消防操法大会が、6月29日、消防小国分署で開催され、小国町消防団の各分団の代表が放水作業の技術を競い合いました。

競技は、ポンプ車の部、小型ポンプ積載車の部、小型ポンプの部、の3種目が実施され、放水までの早さや動作、技術の正確さなどを総合的に審査しました。

それぞれの種目で優勝したチーム（小型ポンプの部は2位まで）は、7月13日に、長井市で開催された西置賜支部大会に出場し、健闘しました。



【西置賜支部大会出場チーム】

ポンプ車の部

第2分団第1部第2班

小型ポンプ積載車の部

第6分団第2部第2班

小型ポンプの部

第5分団第1部第4班

第3分団第1部第2班

住民を犯罪から守るために

明るい山形夏の安全県民運動スタート

防犯カメラを総合センター前に設置

町では、犯罪を未然に防ぐため、小国小学校の通学路に指定されている総合センター前駐車場の街路灯上部に防犯カメラを設置しました。7月22日には、現地で防犯カメラ運用開始式が行われ、関係者など約40人が出席してカメラの稼働範囲や映像などを確認しました。

運用開始式に続いて、明るい山形夏の安全県民運動の出発式が行われました。これは、夏休み期間中に増加傾向にある交通事故や水の事故、犯罪などを防ぐための啓発活動として、毎年実施されています。出発式では、それぞれの団体が事故や犯罪防止への決意を新たにした後、同運動の広報車両が出発しました。



設置された防犯カメラ



パソコンで映像を確認



防犯活動の広報車両が出発



全国大会での活躍を期待 ～4人の中高生が全国の舞台へ～

8月1日から、南関東地区で開催される全国高等学校総合体育大会（インターハイ）に、小国中学校出身で県立南陽高校3年の伊藤翔大（しょうた）さんがソフトボール少年男子、米沢中央高校2年の阿部愛美（まなみ）さんがバレーボール少年女子、北部中学校出身で日大山形高校3年の齋藤淳（じゅん）さんがバレーボール少年男子に出場します。阿部さんと齋藤さんは、6月に行われた県高等学校総合体育大会において、それぞれの競技で優勝し、全国大会への切符を手に入れました。

また、8月22日から愛媛県で開催される全国中学校柔道大会に、小国中学校3年の安部佳奈（かな）さんが女子個人44キログラム級に出場します。安部さんは、7月に行われた県中学校総合体育大会で優勝し、全国大会に出場することになりました。4人の活躍が大いに期待されます。



【ソフトボール少年男子】
県立南陽高校3年
伊藤翔大さん



【バレーボール少年男子】
日大山形高校3年
齋藤淳さん



【バレーボール少年女子】
米沢中央高校2年
阿部愛美さん



【柔道女子個人】
小国中学校3年
安部佳奈さん

美しい水辺環境を守ろう ～平成26年度河川清掃～



平成26年度河川清掃が、7月6日、町内の8河川13カ所で行われました。

これは、美しい水辺環境を守ろうと、県民河川・海岸愛護デーに合わせて毎年実施しているものです。

当日は、早朝からにもかかわらず各該当地区から多くの住民が参加し、それぞれの地域の川岸などに生い茂った草の刈り払いやゴミ拾いなどを行いました。

清掃された河川は、きれいな景観を取り戻していました。

元幕内力士の神幸氏が講演

～青少年育成連絡協議会と社会教育振興会の合同研修会～

置賜地区青少年育成連絡協議会と置賜社会教育振興会の合同研修会が、6月28日、本町の健康管理センターで開催され、本町出身で元幕内力士の神幸勝紀氏が講演を行いました。

「のたり番外出世」と題した講演会では、神幸氏が新弟子時代の厳しいけいこや幕内力士として活躍した時のことなどを、当時のエピソードを交えて話しました。神幸氏の真剣な中にも冗談を交えた話ぶりに、会場からは時折笑いが起こるなど、参加者は終始和やかな雰囲気の中で聴講しました。



スポーツで地域交流を深める ～沖庭地区レクリエーションスポーツ大会～



第1回沖庭地区レクリエーションスポーツ大会が、6月29日、旧沖庭小学校体育館で開催され、同地区から約60人が参加しました。

平成25年度末に同校が閉校したことから、旧学校区を対象に子どもから大人までふれあいの機会を設けようと、地域住民による実行委員会（佐藤孝志会長）が主催したもので、大会では健康吹き矢やカロリーリング、輪投げなど4種目が行われました。参加者は、小国町スポーツ推進委員から各競技のやりかたを教わり、スポーツに親しみながら交流を深めました。

元気に育ってね ～サクラマスの稚魚を放流～

すみれ保育園（五十嵐友明園長）の園児21人によるサクラマスの稚魚の放流が、7月4日、小玉川地区の玉川で行われました。これは、平成28年度に山形県で開催される「全国豊かな海づくり大会」に向け、県の魚であるサクラマスのピーアールと、魚が育つ環境づくりを促進するため、山形県からの委託により小国町漁業協同組合が実施したものです。

園児たちは、約9,300匹の稚魚をそれぞれバケツに入れ、川へ優しく放流しました。



シリーズ 協力隊通信 ③ 「小国の良さ」

第21期 緑のふるさと協力隊
宮本 史人



共同作業でご指導いただきながら木の伐採

近ごろ、小国の良さとは何か、すごく考えます。

都会と比べて、小国の生活では不便な点もあります。買い物に関して言えば、実家の埼玉では店が7時30分に閉まるということはありませんでした。また、CDショップやアミューズメント施設など、若者向けの娯楽施設も小国は数少ないです。ふと、都会の生活が恋しくなる瞬間もあります。

しかし、この緑の豊かさ、空気のきれいさ、そして何よりも「人とのつながり」は何にもかえがたい宝物だと思います。何気なく山際を見た時、何とも言えない心の落ち着きを感じます。また、先日、父と兄が来ましたが、「空気がきれいだ」ということを何回も言っていました。

中でも私は、「人とのつながり」に魅力を感じます。買い物をしている際にふとお会いして話す瞬間、近所の方と何気なくお話する瞬間に「人とのつながり」を感じます。なかなか都会の雑踏の中では、知り合いにあって談笑することはありません。そういったささいなコミュニケーションの瞬間に嬉しさや安心感を覚えます。

不便な点も見つめて、「小国ならではのもの」や「小国の良さ」を日々探していこうと思います。

お知らせ

大相撲東関部屋小国合宿

自由に見学できますので、ご声援をお願いします。

■**けいこ日時** 8月12日(火)～17日(日) 午前7時～10時

■**けいこ場所** コバレントマテリアル(株)小国事業所相撲場

■**問合先** 東関部屋小国後援会事務局(☎62・3278)都築(つづき)方へ

さいわい荘盆踊り大会

■**日時** 8月10日(日)

子どもの部 午後3時～大人の部 午後3時30分～

■**場所** さいわい荘大ホール

■**その他** 内履きを持参してください。

■**問合先** さいわい荘(☎62・3821)へ

第53回少年の主張

小国地区大会

中学生を対象とした少年の主張小国地区大会が、次のとおり開催されます。熱い思いをぜひ会場でお聞きください。

募集

■**日時** 9月2日(火) 午後1時35分～午後3時30分
■**場所** 小国中学校体育館
■**弁士** 5名を予定
■**問合先** 町民税務課(☎62・2260)へ

西置賜行政組合消防職員採用試験

■**採用予定人数** 7名程度

(救急救命士若干名を含む)
■**受験資格** 昭和61年4月2日以降に生まれ、高校卒(平成27年3月までに卒業見込みのかたを含む)以上の学歴を有するかたで、採用後、長井市、小国町、白鷹町、飯豊町に居住予定のかた

■**受付期間**

8月27日(水)～9月17日(水)

■**試験日および試験会場**

10月19日(日) 長井市勤労青少年ホーム(交流センターふりり)
■**受付・問合先** 西置賜行政組合事務局(☎88・4336)へ

置賜広域行政事務組合

職員採用試験

■**採用人数**

町内の空間放射線量をお知らせします。

～いずれの場所の数値も
人体に対して影響のない水準です～

■7月24日(木)の空間放射線量

測定場所	測定値(μSv/h)
旧北部小中学校 グラウンド	0.09
旧沖庭小学校 グラウンド	0.08
旧小玉川小中学校 グラウンド	0.08
旧玉川小中学校 グラウンド	0.09
小国小学校 グラウンド	0.10
叶水小中学校 グラウンド	0.10
旧伊佐領小学校 グラウンド	0.09
旧白沼小中学校 グラウンド	0.09

※測定値は地上から50cmの高さの値で、単位は1時間あたりのマイクロシーベルトです。

■**問合先** 町民税務課町民生活担当へ

- ①初級行政 若干名
- ②初級電気 若干名
- ③消防士 5名程度

■**受験資格**

- ①平成2年4月2日から平成9年4月1日までに生まれたかた
- ②昭和60年4月2日から平成9年4月1日までに生まれたかたで、採用後、米沢市、南陽市、高畠町、川西町に居住予定のかたなど

■**試験日および試験会場**

10月19日(日)
置賜広域行政事務組合千代田クリーンセンター

■**受付期間**

県営住宅入居者募集

8月25日(月)～9月19日(金)
■**申込・問合先**
置賜広域行政事務組合事務局(☎0238・23・3246)へ

■**募集住宅** 3DK 3戸

■**家賃** 所得により決定

■**対象** 同居親族がいるかた(所得制限あり)

■**敷金** 家賃の3カ月分

■**募集期限** 8月29日(金)

■**入居時期** 10月中旬

■**問合先** 県営住宅指定管理者(株)西王不動産置賜事務所(☎0238・24・2332)へ



※日程が変更になる場合は、
アスモ掲示板でお知らせします。

8月の 保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■4カ月児健診

- ・期 日 8月29日(金)
- ・受付時間 13:10~13:20
- ・対 象 平成26年4月生まれ

■1歳児健診

- ・期 日 8月29日(金)
- ・受付時間 13:00~13:10
- ・対 象 平成25年8月生まれ

■2歳児歯科健診

- ・期 日 8月20日(水)
- ・受付時間 13:00~13:15
- ・対 象 平成23年12月、平成24年1月、2月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先 健康管理センターへ

☆あそびの広場☆
■日 時 8月5日、12日、19日、26日(子育て講座・親子交通教室)
午前9時30分~11時30分
■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆なかよし広場☆

■日 時

【毎週月曜日・木曜日】
午前9時30分~11時30分
午後1時~3時30分
※第2、4木曜日の午後はお休みとなります。

▽開催場所・問合先
子育て支援センター
(おぐに保育園内)

【毎週火曜日】
■日 時 午後1時~3時30分
■対象者 0歳から入園前のお子さんとお家のかた

☆赤ちゃん広場☆

■日 時

8月28日
午後1時~午後3時30分
■対象者 生後4カ月から18カ月のお子さんとお家のかた

子育て支援センターから

求 人 情 報

右の表は7月23日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。

求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ。

今月の納税 2014.8

8月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●8月26日(火) 水道料

●9月1日(月) 町県民税(2期)、国民健康保険税、後期高齢者保険料、介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料等

■問合先

町民税務課税政管理室へ

事業所名	職 種	求人数	勤 務 時 間
(株) K S 産 業	試験係(技術)【急募】	2人	8:00~17:00
置賜総合支庁西庁舎	河川環境保全員【小国分所】	1人	8:30~17:15
(有)横川自動車整備工場	自動車整備工	1人	8:30~17:30
ハ イ コ ー (株)	電気工事(見習い可)	2人	8:00~17:00
安 部 工 業 (株)	一般作業員	1人	8:00~17:00
	型枠大工	1人	8:00~17:00
第一ホール小国店／(有)コンズカンパニー	ホールスタッフ【急募】	1人	8:30~16:15他
医療法人社団 緑愛会満天の家	介護職(交替制)	2人	6:45~15:45他
斎 藤 建 設 (株)	一般作業員	2人	8:00~17:00
(株) 横 川 建 設	重機オペレーター見習い	2人	8:00~17:00
	配送運転手	2人	8:00~17:00
	現場管理(1級土木施工管理技士)	1人	8:00~17:00
	現場管理(2級土木施工管理技士)	1人	8:00~17:00
	営業【急募】	1人	8:00~17:00
	営業見習い【急募】	1人	8:00~17:00

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人掲載しています。

●●●●● 熱中症にご注意ください ●●●●●

熱中症とは

熱中症は、高温多湿な場所で、体内の水分や塩分などのバランスが崩れたり、体温の調節機能が働かなくなったりすることで、体温上昇やめまい、だるさ、ひどい時はけいれんや意識障害など、さまざまな症状を引き起こす病気です。家の中でじっとしていても、室温や湿度が高いために熱中症になる場合がありますので、注意が必要です。

熱中症の予防方法

- ・こまめに水分、塩分を補給しましょう。
- ・室温が28℃を超えないように、エアコンや扇風機を使った温度調整をしましょう。
- ・外出時は、涼しい服装で日よけの帽子や日傘も利用しましょう。
- ・無理せずに適切に休養しましょう。
- ・日ごろから栄養バランスの良い食事と十分な睡眠をとりましょう。

■問合せ先

健康福祉課 (☎61-1000) へ

8月の あいべイベント

小学生ドッジボール選手権



- 日 時 8月19日(火)13:30~15:30
(8月12日(火)13:30~ 練習会)
- 対 象 者 小学1年生から6年生
- 内 容

低学年(1~3年生)と高学年(4~6年生)に分かれ、別々にドッジボール大会を行います。

- 保 険 代 50円(12日と19日それぞれ必要)
- 持 ち 物 室内シューズ、飲み物
- 申込期限 8月8日(金)17:00まで
- 問 合 先

おぐにYui (☎62-5808) へ
スポーツクラブ

総 合 セ ン タ ー 図 書 室 か ら

～新着図書～

休館日 毎週月曜日・祝日

- ◇東日本大震災伝えなければならない100の物語
- ◇フィールドベスト図鑑 矢野亮・他・監修
- ◇リアル折り紙 福井久男
- ◇女のいない男たち 村上春樹
- ◇青少年読書感想文全国コンクール課題図書

相 談

▽年金相談

- 日 時 8月20日(水)
10:30~14:00
- 場 所 役場町民相談室
- 対応者 米沢年金事務所職員
- 申込み 事前に申込みが必要です。
- 申込・問合せ先
町民税務課住民窓口担当へ

▽人権相談

- 日 時 8月20日(水)
10:00~12:00
- 場 所 役場和会議室
- 対応者 町人権擁護委員
- 問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

▽消費者相談会

訪問販売や電話勧誘の相談もお受けします

- 日 時 8月23日(土)
10:00~15:00
- 場 所 役場雇用相談室
- 対応者 司法書士 舟山健蔵 氏
- 申込み 申込みが必要です。(当日可)
- 申込・問合せ先

町民税務課町民生活担当へ

▽弁護士無料法律相談

- 日 時 9月5日(金)
10:00~15:00
- 場 所 総合センター
- 対応者 町顧問弁護士
- 申込み 8月29日(金)まで申込み
- 申込・問合せ先
町民税務課町民生活担当へ

第二回

越後米沢街道・十三峠トレッキング

- 日時 9月6日(土) 8:30~17:00
- コース
萱野峠~朴ノ木峠~高鼻峠~貝淵峠
- 集合場所 総合センター駐車場
- 定員 親子、一般のかた 先着20人
- 持ち物 長袖・長ズボン、雨具、帽子、手袋、トレッキングシューズ(長靴や滑りにくい靴)、昼食、飲み物、敷物
- 参加費 1,000円(保険料、資料代)
- 申込期限 9月3日(水)
- 申込先 NPO法人ここ掘れ和ん話ん探検隊 (☎62-5955) へ



- 小国町役場 ☎62-2111(代) fax62-5464
- 行政管理室 ☎62-2112
- 国保医療担当 ☎62-2261
- 農林振興室 ☎62-2408
- 建設管理室 ☎62-2431
- 政策企画室・地域振興室 ☎62-2264
- 税政管理室 ☎62-2403
- 商工観光室 ☎62-2416
- 建設技術室 ☎62-2432
- 住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
- 会計室 ☎62-2406
- 議会事務局 ☎62-2448

ふるさと奨学ローン 生活応援ローンのご案内

～ふるさと奨学ローン～

ご子弟が大学や専門学校等を卒業後、山形県内に就職した場合は、それ以降の利子に対して元金300万円を限度に、教育基金協会から年2.00%の利子補給が受けられます。

■使いみち

大学や専門学校等の学資金、住居・生活資金など

■融資金額 最高1,000万円

■融資金利 年2.50%から3.65%

■返済期間 最長10年

～生活応援ローン～

自動車購入や教育資金、リフォーム資金など、生活資金全般にお使いいただけます。

■融資対象者

会社や商店に1年以上お勤めのかたで、労働組合がない、または職場に融資制度がないかた

■融資金額 150万円以内

■融資金利 年2.60%（保証料込み）

＝申込・問合先＝

東北労働金庫小国支店（☎62-4456）へ

危険物取扱者免状等をお持ちの皆さまへ

危険物取扱者免状等の写真書換えのお知らせ

危険物取扱者免状・消防設備士免状の記載事項である所定の写真は、「過去10年以内に撮影したもの」と規定されています。前回の写真書換え等から10年を経過している場合は、速やかに書換え手続きを行ってください。

書換用紙等は、消防本部、消防署、各分署にあります。

■問合先 西置賜行政組合消防本部予防課
（☎88-1797）へ

国民健康保険被保険者証の 更新の時期です

現在、国民健康保険加入者に交付している「国民健康保険被保険者証」の有効期限は、平成26年8月31日までとなっています。新しい被保険者証は、8月末まで世帯主あてに郵送します。古い保険証については、9月1日以降に町民税務課へご返却ください。なお、就職や扶養の認定を受けて、社会保険の保険証を交付されたかたは、国民健康保険の脱退手続きが必要です。

◎学生用の被保険者証について

学生で、小国町から転出しているかたの被保険者証については、更新の手続きが必要です。在学証明書、または学生証（写し可）を添付のうえ、申請書を町民税務課まで提出してください。なお、8月15日（金）まで申請していただくと、ご家族の分と一緒に郵送できます。

■問合先

町民税務課国保医療担当（☎62-2261）へ

後期高齢者医療被保険者を 対象とした健康診査のお知らせ

■検査項目 ①身長②体重③血圧④内科診察⑤尿検査⑥血液検査⑦心電図検査⑧眼底検査

■受診方法（年1回のみ無料で受診できます）

＝総合検診会場で受診する場合＝

- ・当日、検診会場にお越しください。
- ・事前に問診票や尿器の送付を希望されるかたは、健康福祉課までお電話でお申込みください。
⇒健康福祉課（☎61-1000）へ

＝町立病院で受診する場合＝

- ・事前予約が必要です。
⇒町立病院（☎61-1111）へ

■持ち物 受診日当日に保険証（後期高齢者医療被保険者証）を必ずお持ちください。

入札結果情報（平成26年6月21日～7月20日実施）

単位(円)

入札日	工 事 名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
H26.6.23	小国町役場庁舎内LED照明取付工事	小国小坂町	H26.9.30	6,694,000	猪野電気工事(株)	6,500,000
H26.6.27	平成26年度小国町水道事業新水源施設実施設計業務委託	針生	H27.2.27	20,500,000	新日本設計(株) 山形営業所	17,000,000
H26.7.1	平成26年度小国町立病院リハビリ棟外構工事	あけぼの	H26.8.8	3,492,000	玉川開発(株)	3,400,000
H26.7.4	平成25年度緑越都市再生整備事業町道緑町1号線側溝整備工事	緑町	H26.9.30	8,722,000	(株)船山工務店	8,400,000
H26.7.11	平成26年度糖尿病自動分析装置購入	あけぼの	H26.10.31	3,860,000	(株)バイタルネット 米沢支店	3,600,000
H26.7.11	平成26年度ホルター心電計購入	あけぼの	H26.8.29	2,288,000	三栄カルディオ(株)	2,190,000
H26.7.11	平成26年度一般X線撮影装置等購入	あけぼの	H26.8.29	23,600,000	(株)東北メディサ	21,980,000
H26.7.14	小国町公共下水道事業污水管（第1工区）布設工事	田沢頭	H26.11.28	41,141,000	山和建設(株)	41,000,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。



戸籍のまど

誕生おめでとうございます。

兵庫 館 木 村 悠^{ゆう}翔^と (康 徳
子 二 絵 人 里 之 春
小国小坂町 五十嵐 史^し乃^の) (法 大 梨 義 由 信 千
兵庫 館 本 間 崇^{そう}介^{すけ}) (佳 里 之 春
北 丹 陽^{ひな}菜^{なた}詩^し) (千 信 千 春

結婚おめでとうございます。

(戸 沢 村 早 坂 清 一
東 原 加 藤 あゆみ
(小国小坂町 山 口 拓 実
黒 沢 伊 藤 梨 真
(小 国 町 高 橋 和 也
米 沢 市 渡 邊 愛 美

おくやみ申し上げます。

玉 川 中 里 舟 山 三 郎 (86)
玉 川 伊 藤 京 子 (56)
小国小坂町 今 井 フサ子 (85)
町 原 齋 藤 ト ヨ (84)
杉 沢 佐 藤 フミイ (86)
あけぼの 平 山 松 一 (82)
小国小坂町 菅 シ マ (90)
小国小坂町 伊 藤 敏 男 (67)
町 原 伊 藤 忠 次 郎 (80)
種 沢 加 藤 さ い (93)

人口のうごき (平成26年6月30日現在)

人口 男・・・4,102人(－2)
女・・・4,303人(－6)
計・・・8,405人(－8)
世帯数 3,154世帯(－4)

～ふるさとへの想い～

シリーズ⑩ 『山は青き水は清き
ふるさとに感謝』



たかはし としみち
高橋 利道 さん

千葉県市原市在住

栄町 出身

昭和36年の18歳の春、家族や友人たちに見送られ、小国駅を夕方5時の列車に乗りました。それから50余年、多感な少年時代を過ごした小国の自然を楽しむため、幾度となく帰郷しました。

帰る故郷には、両親は既になく、それでも優しい兄、姉が笑顔で迎えてくれ、悪友たちが酒を持って歓迎してくれます。小国の町で生を受けたことに感謝しております。

振り返れば、波乱に富んだ、また恥ずかしきことの多い人生を歩んできました。道に迷い挫折しそうなこともしばしば。その度、小国を発つ時の初心にかえり頑張ってきたつもりです。

仕事を引退し、落ち着いた生活になったら終の棲家を小国にしようかと考えたこともありましたが、周囲の環境や家族のことなどを考えると儚い夢であると理解しました。また、「故郷は遠きにありて思ふもの」ということもあります。少年時代、何も怖くなく過ごした故郷に遠くの空より想いを馳せるのが一番ではないかと考えるようになりました。

小国町は観光地としての特性を活かし、さまざまな方法で積極的に情報発信をしていくべきだと思います。これからもできるだけ帰郷を重ね、小国の町や自然を童心にかえり楽しもうと思います。「山は青き水は清きふるさと」に感謝です。

編集後記

ぐるっと情報局でもお伝えしましたが、本町出身の4人の中高生がそれぞれの競技で全国大会へ出場します。これは、日々の厳しい練習に耐えてきた成果であり、その背景には、選手を支えてきた先生がたや保護者のかたなどの大きな支えがあったことだと思います。結果を残すことも大切ですが、大舞台での経験や培われた強靱な精神力は生涯の財産になるのではないのでしょうか。選手たちの暑い夏に期待します。(伊藤)



昭和35年 津川村編入祝いに沸く中央通り

新町誕生60周年記念
写真で振り返る
「あの頃の我が町」